

舟形中1年生が優秀賞

わだい④

11月4日、県生涯学習センター遊学館で「平成29年度郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」が開催され、舟形中学校1年生12名が縄文の女神の魅力を発表した「私たちの国宝『縄文の女神』」が優秀賞に輝きました。

これは山形県教育委員会が主催し、子どもたちに自分の住む地域の自然や文化などの良さを発見・再確認してもらい、郷土に対する魅力や誇りを育むことを目的に行われたものです。



山科忠昭さん 藍綬褒章

わだい⑤

11月7日、平成29年「秋の褒章」の県知事伝達式があり、舟形町消防副団長の山科忠昭さん（富田第2）が藍綬褒章を受章されました。

山科副団長は昭和46年9月に舟形町消防団に入団。平成9年7月に副団長となり、47年もの長きにわたり消防団活動に精励されました。この度、消防活動における永年の功労が認められての受章に、「今後も町民の安心、安全のため、一生懸命努めなければと改めて感じております。」と話していました。



(株)ムラサキ農産が最上農業賞

わだい⑥

11月9日、最上農業賞表彰式が行われ、(株)ムラサキ農産（代表取締役 八畝 太さん）が技術及び経営改善部門で受賞しました。この賞は最上地方の農業及び農村の活性化を推進し、農業経営等で先導的に実践している経営体や集団を表彰することを目的としています。

(株)ムラサキ農産は平成25年に法人設立。紫山・向山地区の農地を請け負う中心経営体として常時雇用と年間を通した農業経営を確立しており、水稻やねぎ、トマト、マッシュルームを生産するほか、6次産業化にも取り組んでいます。



農林水産大臣表彰トリプル受彰

わだい①

10月26日、平成29年度山形県農業委員大会において、舟形町農業委員会前会長の加藤勝義さん（富田第2）、現会長の加藤嘉久さん（堀内）、そして舟形町農業委員会が農林水産大臣表彰を受彰しました。

これは、他の範となる功績があった農業委員と農地等の利用の最適化の推進に顕著な実績をあげた農業委員会に贈られるもので、町農業委員の受彰は20年ぶりとなりました。なお、農業委員会及び農業委員のトリプル受彰は町では初めてのことです。



ふなっ子が生涯教育功労者表彰

わだい②

10月27日、舟形町高校生ボランティアサークル「ふなっ子」が、最上地区生涯学習教育推進協議会「生涯教育功労者表彰」を受彰しました。

「ふなっ子」は昭和56年に町内在住の高校生によって結成され、以来36年の長きにわたり、地域に根ざしたボランティア活動に取り組んできました。代表の大場裕太さん（野）は、「これからも地域での様々なボランティア活動に力を入れていきます」と話してくれました。



数え100歳を祝う

わだい③

11月2日、今年数えて100歳を迎えられた鈴木谷五郎さん（西堀）へ、町で26人目となる長寿褒章が贈られました。この日は森町長、八畝町議会議長、西堀地区担当の伊藤民生児童委員が自宅を訪れ、賀詞、祝い金などを手渡しました。

踊りや俳句が趣味の鈴木さんは、即興で詠んだ句「まぼろしの北満の友いま何処」を披露。2020年の東京オリンピックも楽しみにしていると話していました。ますますのご長寿をお祈りします。



11/6 (公財)日本水彩画会会員
井原純子さん作「春の詩」



▶東京友の会会員の井原純子さんが町へ寄贈。中央公民館に展示中です。

10/29 舟形小学校
「めがみDreamフェスタ」



▶児童たちは劇や太鼓、合唱などを大勢の観客の前で披露しました。

10/28 舟形町消防団
認知症サポーター講習



▶認知症への理解を深めるため、約40名の消防団員が参加しました。

10/28 舟友祭「新進気鋭」
～宇宙に輝く139の色、夢、心～



▶舟形中学校生徒による合唱やダンス発表、バザーなどが行われました。

10/27 庄司 正宏さん（太折）
県社会教育連絡協議会表彰



▶舟形町社会教育委員として7年間、教育力の向上に寄与されています。

10/19 小型動力ポンプ付消防積載車
地域の安心を守る



▶第4分団第18部（大平）に新しい消防ポンプ車が引渡されました。